

石岡市とイオン株式会社との包括連携協定締結について

利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」も発行予定

茨城県石岡市（市長：谷島 洋司）とイオン株式会社（取締役兼代表執行役社長：吉田 昭夫）は2025年10月20日、包括連携協定を締結します。

石岡市とイオンは、市内の高校と連携した商品開発を通じた学習支援や石岡市の特産品「石岡セレクト」選考への協力・販売などの取り組みを行ってまいりました。また、1987年に開業したジャスコ石岡店はイオン石岡店と名称を変更し2019年に一時休業しましたが、このたびイオン石岡店跡地の開発を推進し2028年中の商業施設開業を目指すことが決まりました。

【主な連携事項】

- （１） データ利活用やDX、電子決済を活用した地域貢献に関すること
- （２） 地産地消と製品の販路拡大に関すること
- （３） 地域防災への協力に関すること
- （４） 地域の安全・安心に関すること
- （５） 環境保全とリサイクル・サーキュラーエコノミーに関すること
- （６） ヘルス&ウェルネスに関すること
- （７） その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

本協定の取り組みの一環として、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を石岡市でも発行する予定です。イオンは、ご当地WAONの利用額の一部を石岡市に寄付し、市民サービスの向上などに活用していただく予定です。

ほかにも、「石岡セレクト」を始めとする石岡市産品をイオンで開催される茨城フェアで販売するなど、地産外消の取り組みも強化します。

これらの取り組みを通して本協定締結を契機により一層連携を強化し市民サービスの向上に貢献してまいります。

以 上